

事業実施報告

事業名	平成 21 年度 自然観察会運営補助業務（発注者：財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構） Biyo センター自然観察会 第 1 回魚類観察会	
日時	2009 年 7 月 19 日（土） 9：30～12：00	
場所	琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター	
概要	<p>「魚をつかんでみよう」をテーマに、（昨年までのゲーム方法は止め、採集に際して守るべきルールを作った上で）参加者＋スタッフが班に分れ、参加者が魚類採集・観察を行った。また、琵琶湖と周辺の川に棲む多様な魚を認識できるような形で進め、琵琶湖とその周辺河川に棲む魚類の現状と守っていくことの大切さや駆除の必要な魚などを知ってもらうことを目的とした。</p>	
実施結果	<p>タモ網、投網の実演など魚類採集方法を紹介した後、5 班に分かれて Biyo センター内の水路 5 箇所ですべて魚類を採集した。場所によって採集される魚種の違いを調べるため、最初の 20 分間に採集された種と個体数を記録した。</p> <p>採取した魚種別にどこで多かったかを発表してもらった。また、琵琶湖周辺の在来魚の現況や、外来魚に関すること、希少種の魚の保護活動などについて講師より解説頂いた。発表内容や採集結果の優れた二つの班に景品を授与した。</p>	
資料		
ふりかえり	<p>参加者からは概ね好評であった。</p> <p>最近、立入禁止の池や川が増え、普段の生活のなかで水辺の自然を知る機会が減っている。そのため、今回の企画を通して、子どもたちに水辺の自然を知ってもらい、またその楽しみを味わってもらうことができたのではないだろうか。このような体験を重ねることで、水辺に関心をもってもらうことにつながるので、来年以降の魚つかみ企画継続を期待したい。</p>	
担当	野田	